

アルソフト 手指消毒ローション専用 オートディスペンサー
UD-6700LO-W

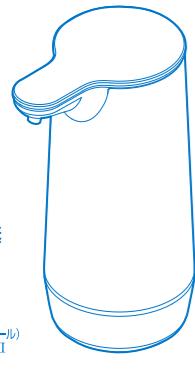
取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本品をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。

本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。

本製品は
防水仕様では
ありませんアルソフト 手指消毒
ローション専用引火性 水溶性(エタノール)
引火性 水溶性(エタノール)

目次

ページ
安全上の注意 1
各部の名称 7
設置方法 8
・設置場所について使用方法 9
・電源の入れ方・吐出量の変更方法
・表示LEDの説明 10
・充電池の充電 11
・専用液剤 12
・液剤の補充 13
・液剤の吐出 14お手入れ方法 15
・本体・トレーの清掃
・ボトル・配管内の清掃
・滴り出しがちな場合の対処法
・液剤が吐出しないときの対処法製品の廃棄について 16
・充電池のリサイクルについて
・充電池の取り出し方法故障かな?と思ったら 17
仕様 18
保証とアフターサービス 19
保証書 20
お問い合わせ窓口 21リチウムイオン充電池使用
梱包内容

20210920001

TEL:0120-403636 (受付時間 08:00~18:00)
TEL:06-6797-2525 (受付時間 08:00~17:00)
URL:https://www.saraya.com/〒546-0013 大阪市東住吉区黒川2-2-8
電話番号:06-6797-2525
URL:https://www.saraya.com/本製品は、(株)サラヤが販売する商品です。
お問い合わせ窓口:0120-403636 (受付時間 08:00~18:00)
TEL:06-6797-2525 (受付時間 08:00~17:00)本製品は、(株)サラヤが販売する商品です。
お問い合わせ窓口:0120-403636 (受付時間 08:00~18:00)
TEL:06-6797-2525 (受付時間 08:00~17:00)

本製品は、(株)サラヤが販売する

液剤の補充

液剤補充時のご注意
必ず専用液剤をご使用ください。

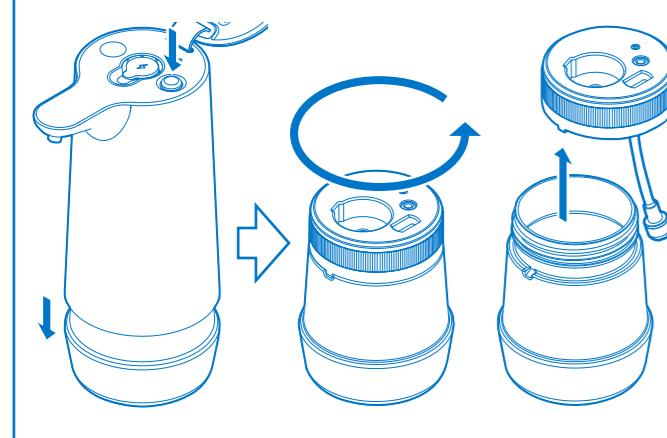
アルソフト手指消毒ローション専用

①フタを開け、電源を「OFF」にします。

②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。

※ボトルが落ししないよう手などで支えながら外してください。

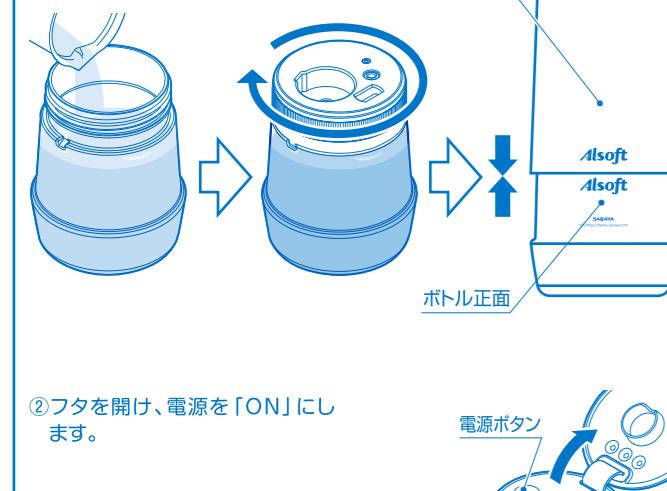
③ボトルからキャップを取り外します。



お手入れ方法

2 配管内の清掃

①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



②フタを開け、電源を「ON」にします。



製品の廃棄について

充電池の取り出し方法

①フタを開け、電源を「OFF」にします。（9ページ参照）

②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。

③製品を裏返し、ねじ（2ヶ所）を外して充電池フタを開けます。

④充電池バッキンを外し、本体を軽く握りつけて充電池を引き出します。

⑤充電池をゆっくり引つ張って、本体から充電池のケーブルを外します。

⑥充電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。

警告

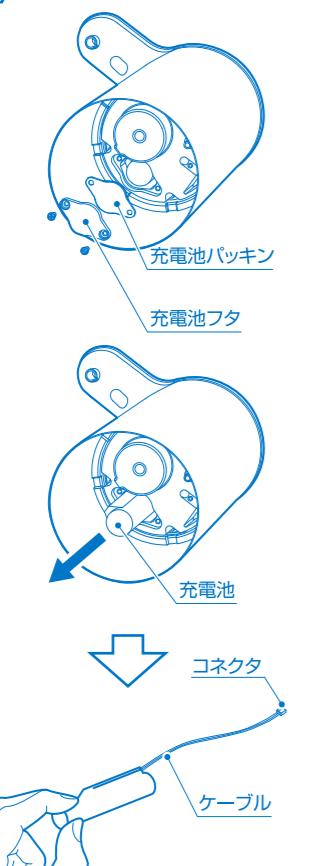
製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電の原因になります。

●必ず充電池を使い切った状態で行ってください。

●充電池は取り外すと再度装着できません。

●充電池に電気容量が残存していると、充電池の端子部分がショートすることがあります。発火・火災等の原因になります。

●この図は、製品を廃棄するための図であり、修復用の図ではありません。ご自分で分解した場合、故障の原因になります。



使用方法

④液剤を補充します。

注意

- ボトル容量は約300mLです。
- 液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。
- 液剤はゆっくりと補充してください。
- 補充の際は、火気の近くでは行わないでください。

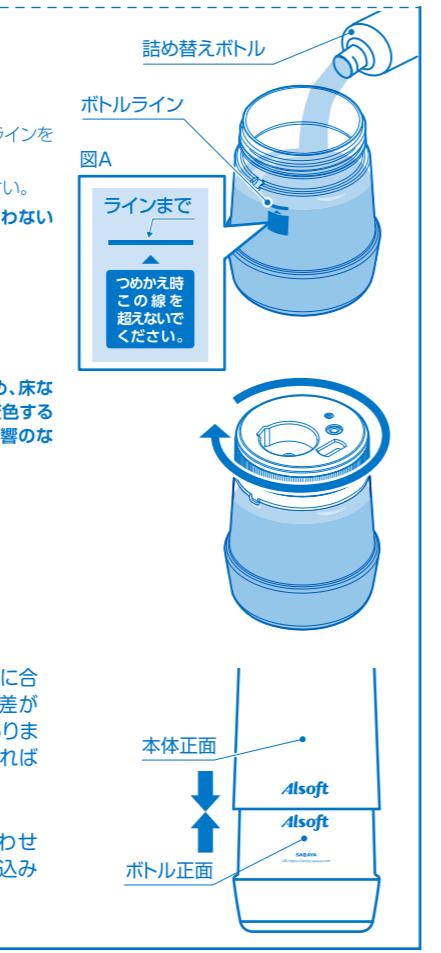
△火災厳禁
危険物第4類
引火性 水溶性危険等級II

●アルコールを含有しているため、床などの塗装面につけたりすると変色する場合があります。こぼれても影響のない場所で詰め替えてください。

⑤キャップを閉めます。

※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。個体差がありますので固い場合がありますが、しっかりと閉まっている場合は問題ありません。

⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



使用方法

液剤の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。
⇒ノズルから液剤を吐出します。

注意

- 初回運転時は、配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 液剤については、液剤に表記されている「使用上の注意」などをよく読んでから使用してください。

△長時間使用しない場合、内部の液剤が蒸発して、出始めの吐出量が少なくなることがあります。もう一度手をかざし、液剤を吐出してください。

ノズルはこまめに洗浄してください。液剤が固まり、吐出状態が悪くなることがあります。



お手入れ方法

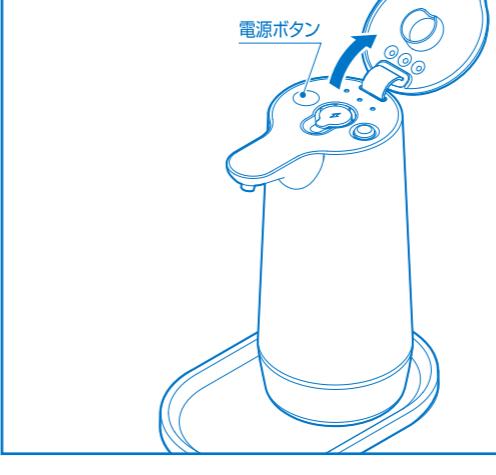
本体、トレーの清掃

本製品を未永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚がりどいときは、水で薄めた中性洗剤をふきませた布で拭き取り、乾いた布で拭いてください。

●本製品は、防水仕様ではありません。水洗いはしないでください。
●やわらかい布を使用してください。
●化粧そそぎを使用するときは、その注意書きに従ってください。
●次のものは使わないでください。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・カセイソーダなど



お手入れ方法

ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル、配管内を水洗いしてください。

1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。（9ページ参照）
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。

③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯（または水）でボトルとキャップの液剤を洗い流します。

注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児や小児、認知症の方の誤飲に注意してください。



お手入れ方法

2 配管内の清掃

③センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯が1回吐出します。

④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。
⇒5秒後に連続吐出を行います。

●連続吐出は、最大30秒間です。
●連続吐出は、途中で手を引くと停止します。

●連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。

再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

⑤電源を「OFF」にします。

⑥「②」～「⑤」の清掃を数回繰り返します。

⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。

⑧本体、配管内の水気を切り、よく乾かします。

⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

⑩フタを閉め、清掃完了です。



お手入れ方法

液の吐出状態が悪いときの対処法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。（9ページ参照）
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。

④本体からノズルを引っ張り、取り外します。

⑤取り外したキャップとノズルをぬるま湯をつけ、ゴミや液剤などの詰まりを取り除きます。

⑥キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。

⑦ノズルをよく乾かしてから本体に取り付けます。

⑧ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。

⑨液剤を吐出させ、液の吐出状態を確認します。

⑩正常に吐出できることを確認できたら、フタを開め、完了です。

●センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯を連続吐出

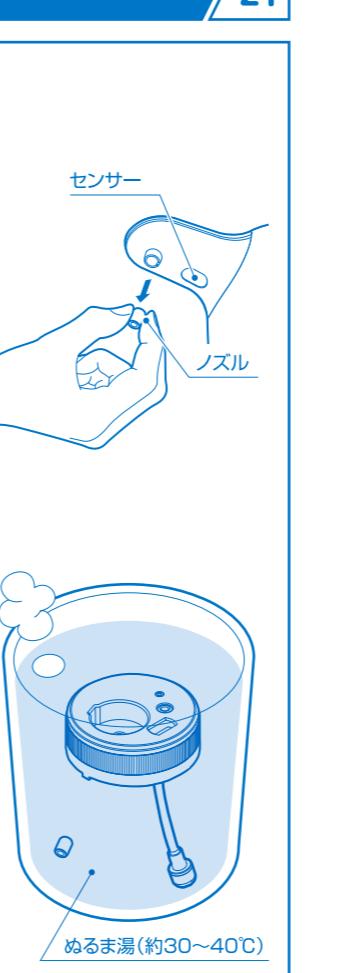
●ノズルの下に手のひらを差し出します。
⇒ノズルから液剤を吐出します。

●ボトル内に液剤が供給されるまで回数作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。

●付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。

●クリーニングピンを挿入しても状態が改善しない場合は、P19～20を参照して、配管内の清掃を行ってください。

●ノズルはこまめに洗浄してください。液剤が固まり、吐出状態が悪くなることがあります。



アルソフト 手指消毒ローション専用 オートディスペンサー

UD-6700LO-W

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。

本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。



本製品は
防水仕様では
ありません



アルソフト 手指消毒
ローション専用



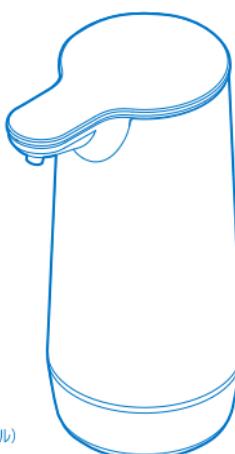
火気厳禁

危険物第4類
アルコール類(エタノール)
水溶性・危険等級II

リチウムイオン充電池使用

梱包内容

- 本体 1台
- USB充電ケーブル 1本
- USB充電器 ACアダプタ 1個
- クイックスタートガイド 1部
- 取扱説明書 本紙
- クリーニングピン 1本
- 専用トレー 1個
- 天面シール 1枚



目次

安全上のご注意	1
各部の名称	7
設置方法	8
・設置場所について	
使用方法	9
・電源の入れ方、吐出量の変更方法	
・表示LEDの説明	・充電池の充電
・専用液剤	・液剤の補充
	・液剤の吐出
お手入れ方法	17
・本体、トレーの清掃	
・ボトル、配管内の清掃	
・液の吐出状態が悪いときの対処法	
・液剤が吐出しないときの対処法	
製品の廃棄について	23
・充電池のリサイクルについて	
・充電池の取り出し方法	
故障かな?と思ったら	25
仕様	26
保証とアフターサービス	27
保証書	裏表紙
お問い合わせ窓口	裏表紙

ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などの危険がさせまっているもの
 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの
図記号の説明  行為を禁止する記号です。	 行為を強制、指示する記号です。  

設置上の注意

 **危険**

本紙で禁止・指示した規格以外での設置は行わないでください。

火災、事故、けがなどの原因になります。

高温になる場所に設置しないでください。

火災、事故、けがなどの原因になります。



火気の近く、火花が出る器具の近くに設置しない。

故障や変形の原因になります。



ローションの飛び散り、飛び跳ねに注意する。

事故やけが、家財・荷物等の汚損の原因になります。

※吐出状態が悪いときは、P21をご参照ください。

設置上の注意

 **警告**

結露が生じる場所に設置しない。

発火や感電、故障、劣化の原因になります。



湿気やほこりの多い場所に設置しない。

火災や感電、故障の原因になります。



油やガスの漏れる恐れのある場所に設置しない。

引火による火災の原因になります。



丈夫で段差のない水平な場所に確実に設置する。

設置上の不備は、転倒による故障の原因になります。



換気が十分に行える場所に設置し、換気する。

換気が不十分だと揮発した液剤が充満する可能性があり、引火したり気分が悪くなる恐れがあります。

設置上の注意



蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。
誤作動の原因になります。

使用上の注意



指定の充電用機器以外で充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。
火災、事故、けがなどの原因になります。



火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



廃棄時以外は分解を行わないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因になります。

※詳しくは、23ページ「製品の廃棄について」を参照してください。

使用上の注意



揮発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しない。

引火による火災の原因になります。



絶対に分解・修理・改造は行わない。

けがや感電、故障の原因になります。

 <p>トレーに溜まった液剤を捨てるときは、火気のある場所に捨てない。</p> <p>火災の原因になります。</p>	 <p>タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。</p> <p>火災や故障、変形の原因になります。</p>
 <p>濡れた手で充電用機器に触れないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>	 <p>液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。</p> <p>事故やけがの原因になります。</p>
 <p>異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。</p> <p>火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。</p>	 <p>充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>	 <p>使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因になります。</p>	 <p>ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。</p> <p>火災、やけど、けが、感電などの原因になります。</p>	 <p>充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。</p> <p>火災、やけど、感電などの原因となります。</p>
 <p>使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。</p> <p>火災、やけどなどの原因になります。</p>	 <p>製品に水をかけない。</p> <p>漏電による感電や火災、故障の原因になります。</p>

使用上の注意



注意

製品の上に物を置かない。

落下によるけがや故障の原因になります。



落としたりぶつけたりして、
強い衝撃を与えない。

故障の原因になります。



フタを乱暴に開閉しない。
故障の原因になります。



換気が十分に行える場所に
設置し、換気する。

換気が不十分だと揮発した液剤が充
満する可能性があり、引火したり気分
が悪くなる恐れがあります。



製品および充電池を廃棄す
るときは、地方自治体の条
例または規則に従う。



フタの開閉時は指詰めに
注意する。

けがの原因になります。



定期点検や清掃を行う。

製品の安全および性能を保つため、
定期点検や清掃作業を行ってください。



点検や清掃のときは運転を
停止する。

感電やけがの原因になります。



長期間使用しないときや保管
するときは以下の作業を行う。

①液剤ボトルを空にする。②製品を清
掃する。※液漏れによる漏電や故障、
製品や液剤の劣化の原因になります。



当社指定の液剤以外は使用
しない。

思いがけない事故や、故障の原因に
なります。



液剤はこぼさないように
補充する。

こぼれた場合はすぐに拭き取ってくだ
さい。すべて転倒するなどの事故や
床などの変色の原因になります。



充電池は一般的のゴミと一緒に
捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となり
ます。※詳しくは、23ページ「製品の
廃棄について」を参照してください。



子供が使用する場合は、保
護者が取り扱いの方法を
教え、誤った使い方をさせ
ないでください。

事故やけがなどの原因となります。

液剤の特性上、使用しない状態が続くと、液剤が配管内で固着する恐れがあります。

長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。

製品の清掃方法は「お手入れ方法」(P17~22)に記載しています。



長時間使用しない場合、内部の液剤が蒸発して、出始めの吐出量が少なくなることがあります。もう一度手をかざし、液剤を吐出してください。

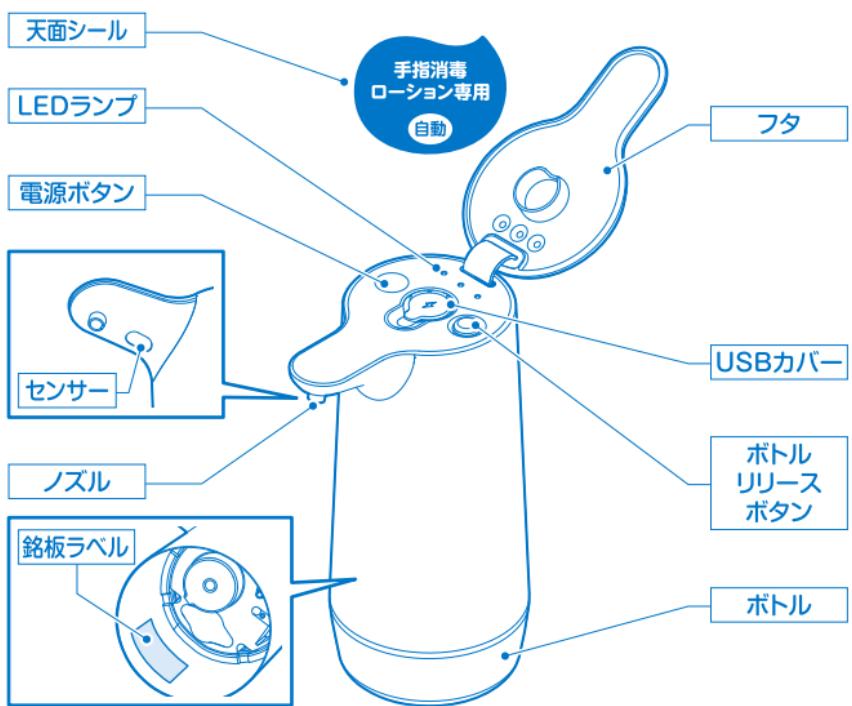
■ ご使用にあたっての注意事項

- フタとUSBカバーをしっかりと閉じてください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。
- 耐熱性について
熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 防水について
 - ・本製品は、防水仕様ではありません。水に濡らさないでください。
 - ・万が一、水に濡れた場合はフタとUSBカバーは開けないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
 - ・USBカバー内に水等の液体が入ったときは、使用しないでください。
 - ・寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- 防塵について
塵埃が本製品に付着したときは、ただちに完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。
- 衝撃について
本製品を落としたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。

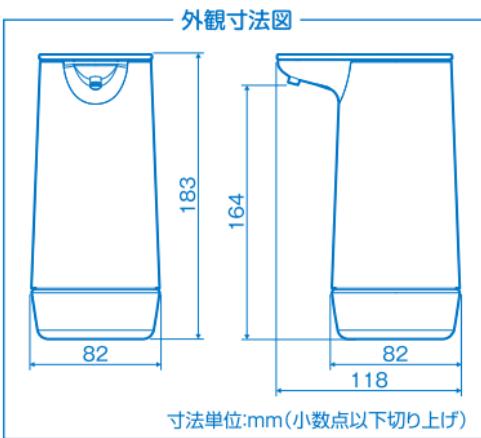
充電のときは

充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないかご確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。



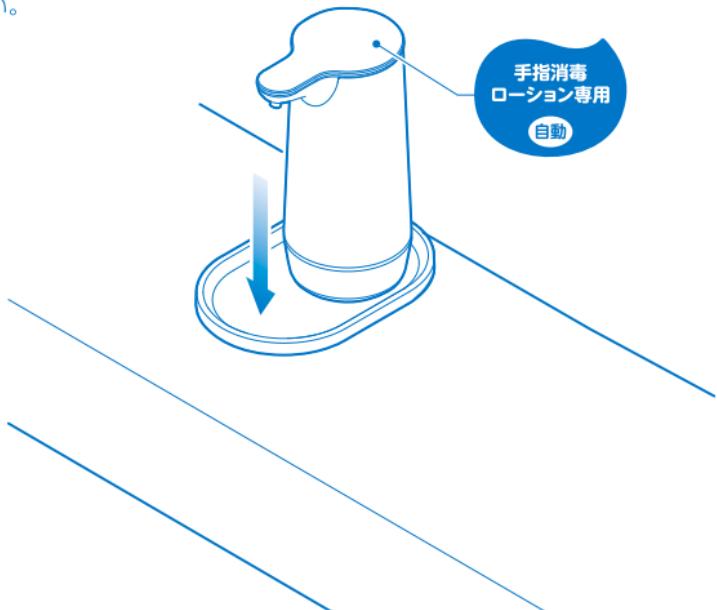
寸法(W95mm×D143mm×H11mm)



設置場所について

注意

- 本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。
- 丈夫で水平な場所に設置してください。
- 製品を転倒させないようご注意ください。
転倒した状態が続くと液剤が漏れる恐れがあります。また、液剤が本体内部に入ると、故障の原因になります。
- 蛍光灯などの照射物の近く(目安として30cm以内)に設置すると誤作動の原因になります。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 液剤がたれる恐れがあるので、必ず専用トレーを敷いてご使用ください。
- アルコールを含有しているため、床などの塗装面や衣服などについたりすると変色する場合があります。
- 火気の近くでは使用しないでください。
- 必要に応じて、オートソープディスペンサーと識別するためのシール(同梱)をお使いください。



電源の入れ方、吐出量の変更方法

フタを開け、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がONになります。

再度、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。

電源ボタンを短く押すたびに吐出量を変更することができます。

吐出量に応じてLEDの点灯回数が変化します。

吐出量の設定は、電源をOFFしても変わりません。

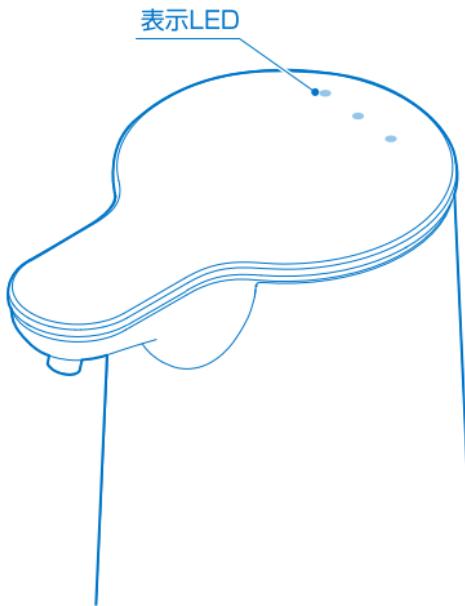
再度電源をONにしたときには、設定されている吐出量に応じた回数のLEDが点灯します。

表示LED	吐出状態
赤色点灯後ゆっくり消灯	電源OFF (吐出しない)
白色1回点灯	約1mL 吐出
白色2回点灯	約1.5mL 吐出



表示LEDの説明

表 示	説 明
緑色点灯	<p>“吐出時”</p> <p>液剤を吐出するときに点灯し、電池残量に応じて点灯数が変化します。</p>
赤色点滅	<p>“電池切れ”</p> <p>電池の残量がないことをお知らせしています。 当社指定の充電器にて充電してください。</p>
赤/緑色 交互点滅	<p>“センサー異常”</p> <p>汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。 原因を解消してください。(P25『故障かな?と思ったら』参照)</p>



吐出時の電池残量表示	
たっぷり	● ● ●
まだまだ	● ● ○
そろそろ	● ○ ○
動きません	○ ⚡ ○

充電池の充電

お買い上げ時は、充電池は十分に充電されていません。
必ず充電してからご使用ください。

注意

- 当社指定のケーブル、ACアダプタを使用して充電してください。
- ケーブル、ACアダプタは奥まで確実に差し込んでください。
- 濡れた手で作業しないでください。
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。

①フタを開け、電源を「OFF」にします。



- ②ケーブルとACアダプタを接続します。
- ③USBカバーを開け、ケーブルを本体に接続します。
- ④ACアダプタをコンセントに接続します。
- ⑤充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- ⑥本体からケーブルを外し、USBカバーを閉じます。
- ⑦電源を「ON」にし、フタを閉じます。

表示LED	充電状態
 緑色3個点滅	充電中
 緑色3個点灯	充電完了

注意

充電中は水や液剤がかからないように注意してください。
また、充電後はフタやUSBカバーは確実に閉めてください。
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。



専用液剤

商品名	内容量
[指定医薬部外品] アルソフト手指消毒ローション [販売名]:アルソフトW	480mL

アルソフト手指消毒ローションは、サラヤ公式通販など各通販サイトでご購入いただけます。

<https://family.saraya.com/products/alsoft/alsoft.html>



注意

- 本製品は、「アルソフト手指消毒ローション」専用です。故障の原因となりますので、上記以外の液剤は使用しないでください。※ハンドソープは使用できません。
- 上記の専用液剤以外をご使用の場合、液性の違いにより内部部品の劣化などによる故障が引き起こされます。専用液剤以外のご使用による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 液剤は付属していません。別途お買い求めください。

液剤の補充



液剤補充時のご注意

必ず専用液剤をご使用
ください。

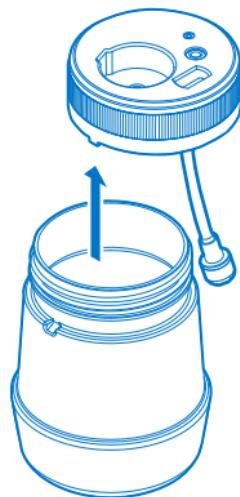
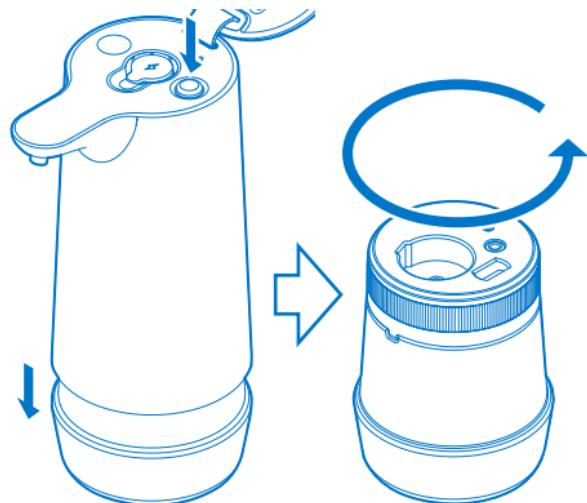
アルソフト手指消毒ローション専用

①フタを開け、電源を「OFF」にします。

②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。

※ボトルが落下しないよう手など
で支えながら外してください。

③ボトルからキャップを取り外し
ます。



使用方法

④液剤を補充します。

注意

- ボトル容量は約300mLです。
- 液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。
- 液剤はゆっくりと補充してください。
- 補充の際は、火気の近くでは行わないでください。



火気厳禁

危険物第4類

アルコール類(エタノール)

引火性 水溶性・危険等級II

- アルコールを含有しているため、床などの塗装面についたりすると変色する場合があります。こぼれても影響のない場所で詰め替えてください。

詰め替えボトル

ボトルライン

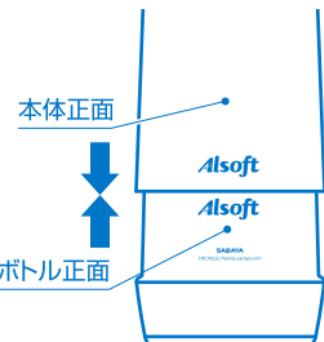
図A



⑤キャップを閉めます。

※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。個体差がありますので固い場合がありますが、しっかりと閉まつていれば問題ありません。

⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



液剤の吐出

ノズルの下に手のひらを差し出します。
⇒ノズルから液剤を吐出します。

注意

- 初回運転時は、配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 液剤については、液剤に表記されている『使用上の注意』などをよく読んでから使用してください。



長時間使用しない場合、内部の液剤が蒸発して、出始めの吐出量が少なくなることがあります。もう一度手をかざし、液剤を吐出してください。

ノズルはこまめに洗浄してください。液剤が固まり、吐出状態が悪くなることがあります。



本体、トレーの清掃

本製品を末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。

汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。
その後、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭いてください。

注意

- 本製品は、防水仕様ではありません。水洗いはしないでください。
- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・
みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・
アルカリ・たわしなど



ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル、配管内を水洗いしてください。

1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(9ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。



注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児や小児、認知症の方の誤飲に注意してください。

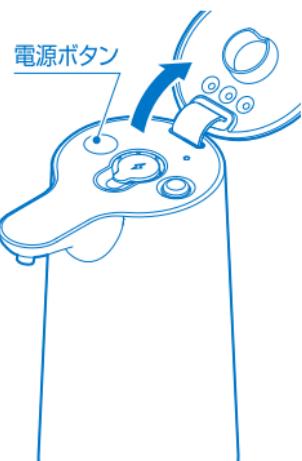


2 配管内の清掃

- ①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



- ③センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。
⇒5秒後に連続吐出を行います。

注意

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。
再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

⑤電源を「OFF」にします。

- ⑥“②”～“⑤”的清掃を数回繰り返します。
- ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。
- ⑧ボトル内、配管内の水気を切り、よく乾かします。
- ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑩フタを閉め、清掃完了です。

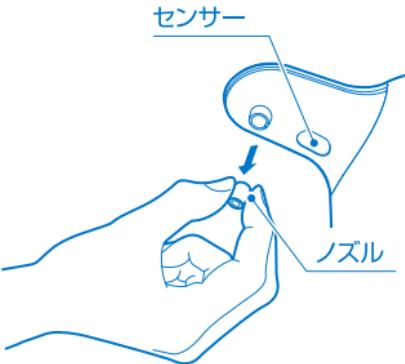


液の吐出状態が悪いときの対処法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(9ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外します。
- ④本体からノズルを引っ張り、取り外します。
- ⑤取り外したキャップとノズルをぬるま湯につけ、ゴミや液剤などの詰まりを取り除きます。
- ⑥キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。
- ⑦ノズルをよく乾かしてから本体に取り付けます。
- ⑧ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- ⑨液剤を吐出させ、液の吐出状態を確認します。
- ⑩正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。

注意

- 弁、チューブ、およびノズルは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児や小児、認知症の方の誤飲に注意してください。
- 弁、チューブ、およびノズルは、傷付けないように注意してください。
- ノズルはこまめに洗浄してください。液剤が固まり、吐出状態が悪くなることがあります。



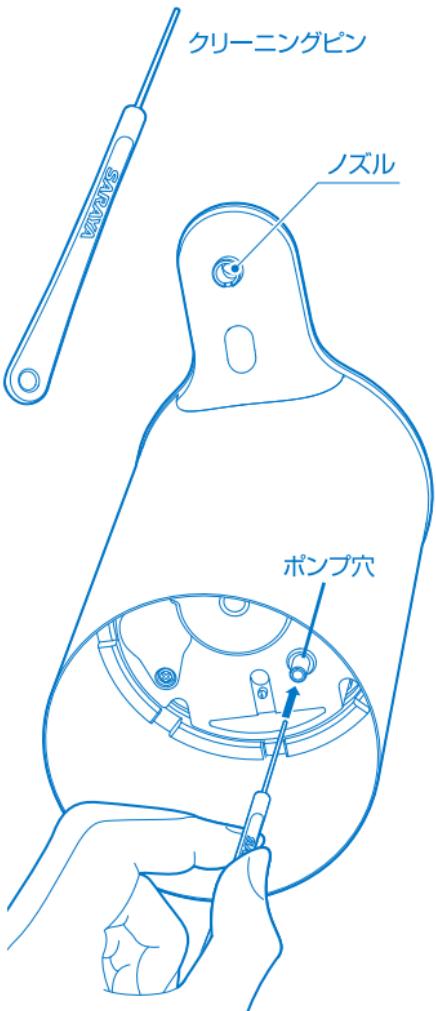
液剤が吐出しないときの対処法

液剤の特性上、使用しない状態が続くと、液剤が配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)
- ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。
⇒ノズルから液剤を吐出します。

注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回作動させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。
- クリーニングピンを挿入しても状態が改善しない場合は、P19~20を参照して、配管内の清掃を行ってください。



充電池のリサイクルについて

《充電池のリサイクルにご協力を》

●この製品には、充電式電池（リチウムイオン充電池）を使用しています。



●リチウムイオン充電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。

●ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電池を取り出してください。

●取り出した廃棄充電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。

最寄りのリサイクル協力店について

最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。

<https://www.jbrc.com>

※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。

充電池の取り出し方法

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(9ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、ねじ(2ヶ所)を外して充電池フタを開けます。
- ④充電池パッキンを外し、本体を軽くゆすって充電池を引き出します。
- ⑤充電池をゆっくり引っ張って、本体から充電池のケーブルを外します。
- ⑥充電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。

警 告

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電・けがの原因になります。

注 意

- 必ず充電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電池に電気容量が残存していると、充電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- この図は、製品を廃棄するための図であり、修理用の図ではありません。ご自分で分解した場合、故障する原因になります。



お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症 状	原 因	対処方法	ページ
液剤を吐出しないとき	液剤切れ	液剤を補充する	14,15
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	9
	電池切れ(表示LED：赤色点滅)	充電池を充電する	11,12
	充電中	充電を終了する (充電中は吐出しません)	11,12
	センサー異常 (表示LED：赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを 検知し続けている など	●センサー部を清掃する ●設置場所・方向を変える	7,17 8
	液剤の固着	ノズル・ポンプ穴を清掃する	21,22
充電できないとき	液剤の蒸発	再度吐出する	16
	コンセントに電源が来ていない	ブレーカーを上げる	—
	ケーブルまたはACアダプタの接続が不十分	ケーブルまたはACアダプタを接続し直す。	—
液剤の吐出状態が悪いとき	ボトルキャップ・ノズルが汚れている	ボトルキャップ・ノズルの汚れを取り除く	21

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

項目	内容
名称	アルソフト 手指消毒ローション専用 オートディスペンサー
型式	UD-6700LO-W
外形寸法	W82 × D82 × H183 mm ※ノズル部118mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	約330g (梱包、付属品、液剤は除く)
主な材質	本体：PP、フタ：ABS、ボトル：PE、キャップ：PP、 トレー：シリコン
電源	リチウムイオン充電池
USB充電器 ACアダプタ	INPUT : AC100V 50/60Hz OUTPUT : DC5V 1000mA
使用環境温度	5～40℃ (液剤に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)
使用液剤	アルソフト 手指消毒ローション
容量	300mL
吐出量	約1mL/回 または 約1.5mL/回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

保証とアフターサービス

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。

保証書の内容をご確認いただき必要事項をご記入のうえ、ご購入時のレシートと一緒に大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも保証対象外の場合がありますので、保証書をよくお読みください。

●なお、交換品についても保証期間は、当初ご購入製品のご購入日より1年となります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

※本製品は修理ができない仕様となっております。「取扱説明書・本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換いたします。

※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

(主日崇拜敬拜日、聖餐崇拜日各際<9:00-17:00>)

(王日志功課表、學生日志表(9:00~17:00))

更多資訊請上大陳公會網站
<https://www.saraya.com/>

1. 本款品係修理方法之說明書之註記上所載之各項。取報請說明書，本件注意於此。本公司主導之工作。
2. 次之場合合以修理、保證期間內之故障或壞失而換上之新機器或其零件也。本公司主導之工作。
3. 乙之保證書係由日本國外之本公司所發之保證書。此保證書之有效期為一年。
4. 本公司無償交換品或乙之保證期間內之故障或壞失而換上之新機器或其零件也。

高麗鮮米

お名前 姓氏							
会員登録用 記入欄							
郵便番号	都道府県		市町区				
TEL. () -	FAX. () -						
ご住所							
取扱機器							
取扱担当者							
設置場所							

UD-6700L-W	製造番号	※「各部の名前」 アーチ型	UD-6700L-W	年 月 日 令和5年1月5日 (記入用)	保証期間
------------	------	------------------	------------	----------------------------------	------

本製品は、様々な機器、また物品管理用に設計されたものです。
お客様の正確使用のために、取扱説明書を必ずお読みください。
下記「お問い合わせ窓口」までご連絡ください。この際は必ずご購入履歴の
分冊書物の本登録カードを提出して下さい。この際は必ずご購入履歴の
本登録カードを提出して下さい。この際は必ずご購入履歴の

量 理 岩

アルソフト 手指消毒ローション専用 オートディスペンサー

UD-6700LO-W

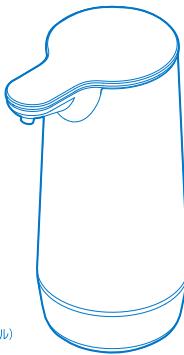
取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。

製品についてご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。

本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。

本製品は
防水仕様では
ありませんアルソフト 手指消毒
ローション専用

リチウムイオン充電池使用

梱包内容

- 本体 1台
- 取扱説明書 本紙
- USB充電ケーブル 1本
- USB充電器ACアダプタ 1個
- クイックスタートガイド 1部
- クリーニングピン 1本
- 専用トレー 1個
- 天面シール 1枚

目次

ページ

安全上の注意	1
各部の名称	7
設置方法	8
・設置場所について	
使用方法	9
・電源の入れ方、吐出量の変更方法	
・表示LEDの説明	
・充電池の充電	
・専用液剤	
・液剤の補充	
・液剤の吐出	
お手入れ方法	17
・本体、トレーの清掃	
・ボトル、配管内の清掃	
・液の吐出状態が悪いときの対処法	
・液剤が吐出しないときの対処法	
製品の廃棄について	23
・充電池のリサイクルについて	
・充電池の取り出し方法	
故障かな?と思ったら	25
仕様	26
保証とアフターサービス	27
保証書	裏表紙
お問い合わせ窓口	裏表紙

20210922-00/JT

TEL. 0120-40-3636

法人のお客様

(平日午前9時～午後5時、午後5時～午後6時(土曜日午前9時～午後4時)

(平日午後5時～午後6時、午後6時～午後8時(日曜日午後5時～午後8時))

TEL. 06-6797-2525

法人のお客様

URL: https://www.saraya.com/

〒546-0013 大阪府東住吉区墨田2-8

4. 本製品は、無期限保証付で日本国内で販売される製品のうち、保証期間内に故障した場合、修理料金は有効です。

3. ご購入の際は、必ず本製品の外装に貼付された保証書を必ずお持ちください。

2. 本製品は、無期限保証付で日本国内で販売される製品のうち、保証期間内に故障した場合、修理料金は有効です。

1. 本製品は、無期限保証付で日本国内で販売される製品のうち、保証期間内に故障した場合、修理料金は有効です。

保証 質問

取扱説明書

TEL. () - FAX. ()

取扱説明書

取扱

本体、トレーの清掃

本製品を未永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。お手入れのときは、必ず電源を「OFF」にしてください。汚れは乾いた布で拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後、水で濡らしてよく絞った布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭いてください。

注意

- 本製品は、防水仕様ではありません。水洗いはしないでください。
- やわらかい布を使用してください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。
- 次のものは使わないでください。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・
みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・
アルカリ・たわしなど



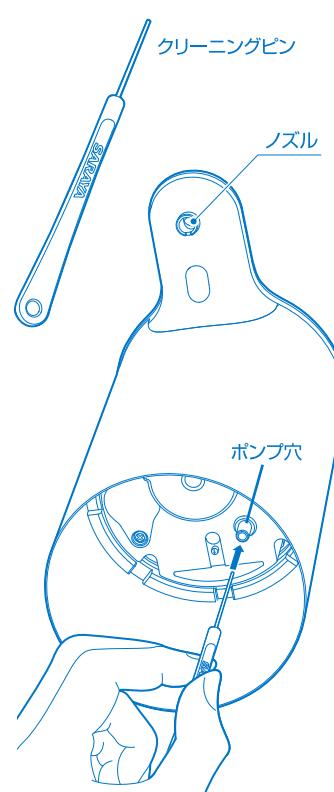
液剤が吐出しないときの対処法

液剤の特性上、使用しない状態が続くと、液剤が配管内で固着する懼れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)
- ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。
- ⇒ノズルから液剤を吐出します。

注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回動作させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。
- クリーニングピンを挿入しても状態が改善しない場合は、P19~20を参照して、配管内の清掃を行ってください。



ボトル、配管内の清掃

長期間使用しない場合はボトル、配管内を水洗いしてください。

1 ボトルの清掃

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。(9ページ参照)
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ③ボトルからキャップを取り外し、ぬるま湯(または水)でボトルとキャップの液剤を洗い流します。



注意

- お湯を扱う際は、やけどをしないように注意してください。
- キャップについている弁やチューブは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児や小児、認知症の方の誤飲に注意してください。



製品の廃棄について

充電池のリサイクルについて



《充電池のリサイクルにご協力を》

- この製品には、充電式電池（リチウムイオン充電池）を使用しています。
- リチウムイオン充電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。
- ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電池を取り出してください。
- 取り出した廃棄充電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。

最寄りのリサイクル協力店について

最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。

<https://www.jbrc.com>

※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。

 丈夫で段差のない水平な場所に確実に設置する。 設置上の不備は、転倒による故障の原因になります。	 換気が十分に行える場所に設置し、換気する。 換気が不十分だと揮発した液剤が充満する可能性があり、引火したり気分が悪くなる恐れがあります。
---	---

設置上の注意	 注意	 直射日光の当たる場所に設置しない。 故障や変形、誤作動の原因になります。
 蛍光灯などの照明が近い場所や、強い光が当たる場所に設置しない。 誤作動の原因になります。		

使用上の注意	 危険	 本紙で禁止・指示した規格以外での使用は行わない。 火災、事故、けがなどの原因になります。
 指定の充電用機器以外で充電しないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。	 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。 火災、やけど、けがなどの原因になります。	
 水などの液体(飲料水、汗、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。		
 廃棄時以外は分解を行わないでください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。 ※詳しくは、23ページ「製品の廃棄について」を参照してください。		

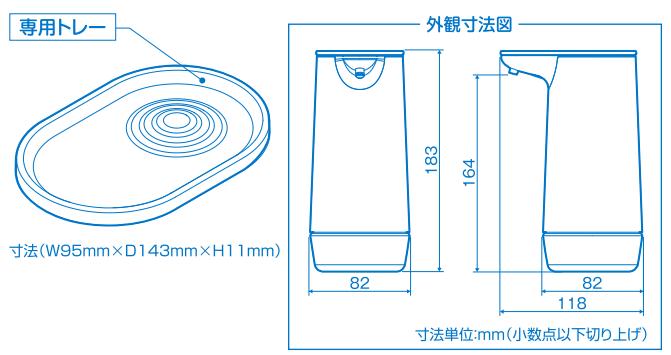
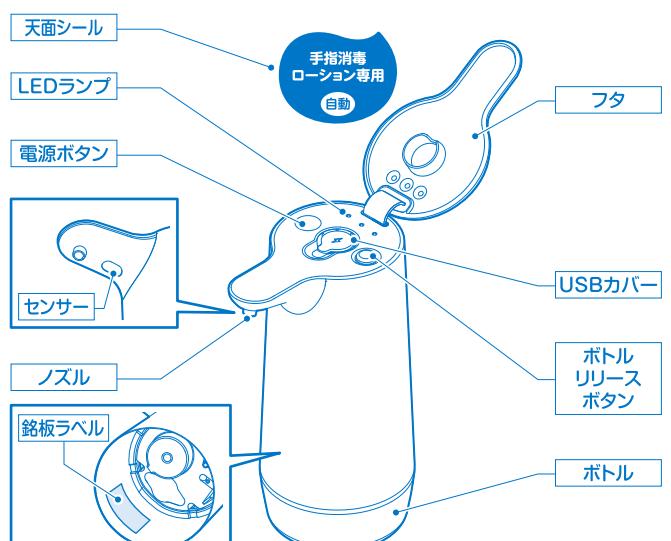
使用上の注意	 警告	 挥発性の引火物や可燃性スプレーを近くで使用しない。 引火による火災の原因になります。
 絶対に分解・修理・改造は行わない。 けがや感電、故障の原因になります。		

充電のときは

充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。

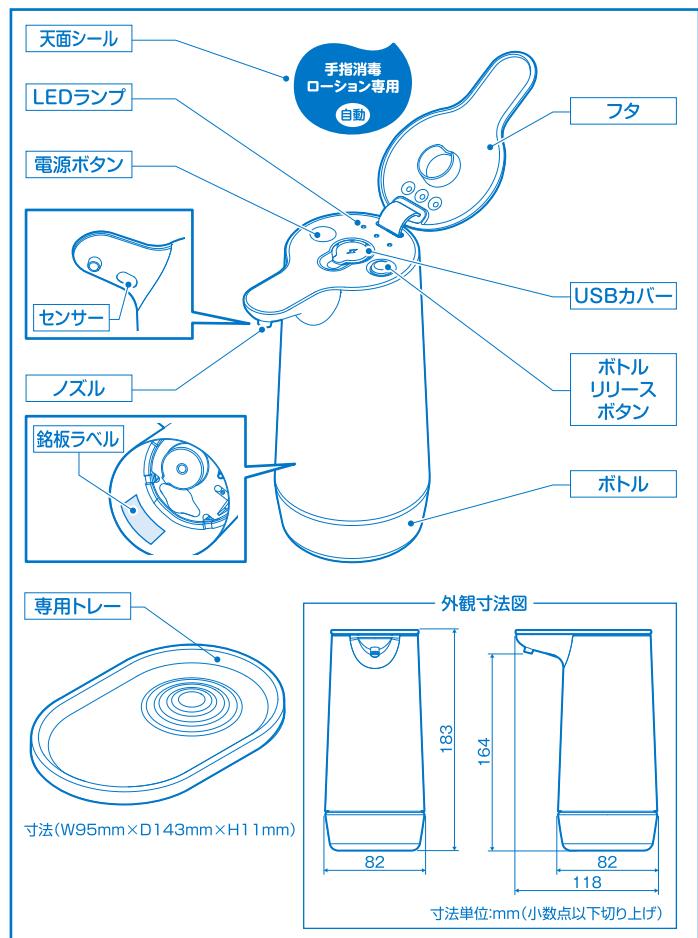
 トレーに溜まった液剤を捨てるときは、火気のある場所に捨てない。 火災の原因になります。	 タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。 火災や故障、変形の原因になります。
 濡れた手で充電用機器に触れないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。	 液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。 事故やけがの原因になります。
 異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。 火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。	 充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因になります。
 ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。	 使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。 火災、やけど、感電などの原因になります。
 ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。	 ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差してください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
 充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。	 充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。 火災、やけど、感電などの原因になります。
 使用中や充電中に、布団などで覆つたり、包んだりしないでください。 火災、やけどなどの原因になります。	 製品に水をかけない。 漏電による感電や火災、故障の原因になります。

各部の名称

トレーに溜まった液剤を捨てるときは、火気のある場所に捨てない。 火災の原因になります。	タバコ、ローソクなどの火気を近づけない。 火災や故障、変形の原因になります。
濡れた手で充電用機器に触れないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。	液剤の取り扱いについては、使用する液剤の注意事項に従う。 事故やけがの原因になります。
異常発生時にはただちに運転や充電を停止する。 火災や感電の原因になります。お買い求めの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご連絡ください。	充電用機器が傷んだり、コンセントや接続端子の接続が緩いときは使用しないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタは、確実に根元まで差し込んでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。	使用しないときはACアダプタをコンセントから抜いてください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
ケーブルを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟みこんだり、加工しない。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。	ケーブルを抜き差しするときは、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐに抜き差ししてください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
充電用機器に金属、ほこり、水滴等を付着させないでください。また、定期的に掃除をしてください。 火災、やけど、けが、感電などの原因になります。	充電用機器は水につけたり、水洗いしないでください。 火災、やけど、感電などの原因となります。
使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。 火災、やけどなどの原因になります。	製品に水をかけない。 漏電による感電や火災、故障の原因になります。

使用上の注意	注意	製品の上に物を置かない。 落下によるけがや故障の原因になります。
落としたりぶつけたりして、強い衝撃を与えない。 故障の原因になります。	フタを乱暴に開閉しない。 故障の原因になります。	
換気が十分に行える場所に設置し、換気する。 換気が不十分だと揮発した液剤が充満する可能性があり、引火したり気分が悪くなる恐れがあります。	製品および充電池を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従う。	
フタの開閉時は指詰めに注意する。 けがの原因になります。	定期点検や清掃を行う。 製品の安全および性能を保つため、定期点検や清掃作業を行ってください。	
点検や清掃のときは運転を停止する。 感電やけがの原因になります。	長期間使用しないときや保管するときは以下の作業を行う。 ①液剤ボトルを空にする。②製品を清掃する。※液漏れによる漏電や故障、製品や液剤の劣化の原因になります。	
当社指定の液剤以外は使用しない。 思いがけない事故や、故障の原因になります。	液剤はこぼさないように補充する。 こぼれた場合はすぐに拭き取ってください。すべて転倒するなどの事故や床などの変色の原因になります。	
充電池は一般的のゴミと一緒に捨てないでください。 火災、やけど、けがなどの原因となります。※詳しくは、23ページ「製品の廃棄について」を参照してください。	子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせないでください。 事故やけがなどの原因になります。	

各部の名称



設置方法

設置場所について

注 意

- 本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。
- 丈夫で水平な場所に設置してください。
- 製品を転倒させないようご注意ください。
転倒した状態が続くと液剤が漏れる恐れがあります。また、液剤が本体内部に入ると、故障の原因になります。
- 蛍光灯などの照射物の近く(目安として30cm以内)に設置すると誤作動の原因になります。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 液剤がたれる恐れがあるので、必ず専用トレーを敷いてご使用ください。
- アルコールを含有しているため、床などの塗装面や衣服などについたりすると変色する場合があります。
- 火気の近くでは使用しないでください。
- 必要に応じて、オートソープディスペンサーと識別するためのシール(同梱)をお使いください。



液剤の補充

液剤補充時のご注意
必ず専用液剤をご使用ください。

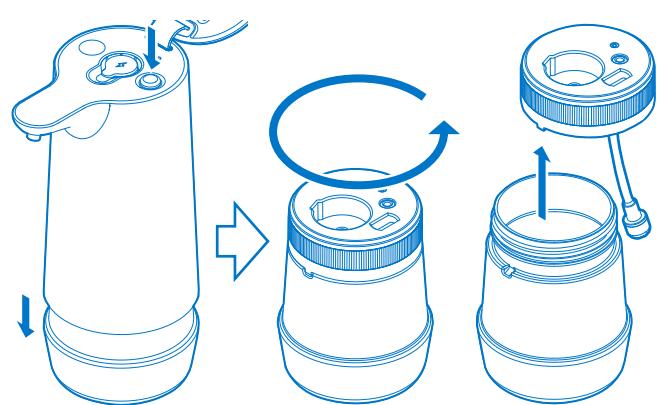
アルソフト手指消毒ローション専用

①フタを開け、電源を「OFF」にします。

②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。

※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。

③ボトルからキャップを取り外します。



お手入れ方法

2 配管内の清掃

①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



②フタを開け、電源を「ON」にします。



④液剤を補充します。

注 意

- ボトル容量は約300mLです。
- 液剤を補充するときは、図Aのラインを超えないでください。
- 液剤はゆっくりと補充してください。
- 補充の際は、火気の近くでは行わないでください。

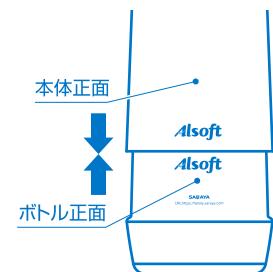
火気厳禁
危険物第4類
アルコール類(エタノール)
引火性 水溶性・危険等級II

- アルコールを含有しているため、床などの塗装面についたりすると変色する場合があります。こぼれても影響のない場所で詰め替えてください。



⑤キャップを閉めます。

※キャップのツメがボトルの溝に合うところが目安です。個体差がありますので固い場合がありますが、しっかりと閉まつていれば問題ありません。



⑥ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

お手入れ方法

③センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯が1回吐出します。④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。
⇒5秒後に連続吐出を行います。

注 意

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。
再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。



⑤電源を「OFF」にします。

⑥“②”～“⑤”的清掃を数回繰り返します。

⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。

⑧ボトル内、配管内の水気を切り、よく乾かします。

⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

⑩フタを閉め、清掃完了です。



個人のお客様	TEL.0120-40-3636	(土日祝日お預かり料金・料金支払期限: 9:00~17:00)
法人のお客様	TEL.06-6797-2525	(平日お預かり料金・料金支払期限: 9:00~18:00)
URL: https://www.saraya.com/		
〒546-0013 大阪府東住吉区、墨田2-2-8		

4. 本製品は、無理な操作によって機器が故障する場合があります。
3. ご使用の際は、必ず本製品の取扱説明書をよくお読みください。(This warranty is valid only in Japan.)

5. 本製品は、無理な操作によって機器が故障する場合があります。
6. 本製品は、無理な操作によって機器が故障する場合があります。
7. 本製品は、無理な操作によって機器が故障する場合があります。

取扱説明書	TEL. () - FAX. ()	お名前
郵便番号	郵便番号	住所
市区町村	□□□□□	電話番号
記入欄		

ご購入の際は、必ず本製品の取扱説明書をよくお読みください。(This warranty is valid only in Japan.)

年月日	保証期間(※) (年月日)
年月日	UD-6700L-W
※保証期間は、販売店にてお問い合わせください。	

ご購入の際は、必ず本製品の取扱説明書をよくお読みください。(This warranty is valid only in Japan.)

規格 検査

安全上のご注意

液剤の特性上、使用しない状態が続くと、液剤が配管内で固着する恐れがあります。

長期に渡る旅行などにより長期間使用しない状態が続くときは、ボトル内の液剤を空にして、ボトル・配管内を清掃してください。

製品の清掃方法は「お手入れ方法」(P17~22)に記載しています。



長時間使用しない場合、内部の液剤が蒸発して、出始めの吐出量が少なくなることがあります。もう一度手をかざし、液剤を吐出してください。

ご使用にあたっての注意事項

- フタとUSBカバーをしっかりと閉じてください。
- 手や本製品が濡れている状態でのフタやUSBカバーの開閉は絶対にしないでください。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用、充電はしないでください。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かい場所への移動の際は、本体が常温になってから移動させてください。
- 耐熱性について
熱湯に浸けたり、熱湯をかけたり、熱風をかけたりしないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- 防水について
・ 本製品は、防水仕様ではありません。水に濡らさないでください。
・ 万が一、水に濡れた場合はフタとUSBカバーは開けないで、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
・ USBカバー内に水等の液体が入ったときは、使用しないでください。
・ 寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

● 防塵について

塵埃が本製品に付着したときは、ただちに完全に塵埃を除去してください。本製品は防塵設計ではありません。

● 衝撃について

本製品を落としたり、他のものが本製品に落ちたりなど、本製品に衝撃を与えた場合は壊れる可能性があります。

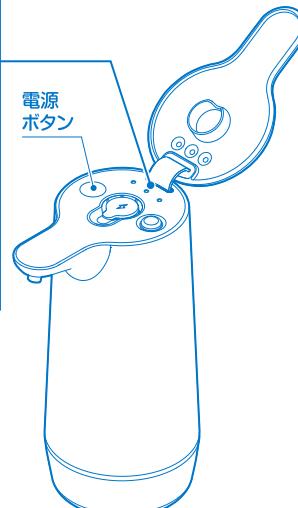
使用方法

9

電源の入れ方、吐出量の変更方法

フタを開け、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がONになります。
再度、電源ボタンを2秒以上長押しすると電源がOFFになります。
電源ボタンを短く押すたびに吐出量を変更することができます。
吐出量に応じてLEDの点灯回数が変化します。
吐出量の設定は、電源をOFFしても変わりません。
再度電源をONにしたときには、設定されている吐出量に応じた回数のLEDが点灯します。

表示LED	吐出状態
赤色点灯後ゆっくり消灯	電源OFF (吐出しない)
白色1回点灯	約1mL 吐出
白色2回点灯	約1.5mL 吐出

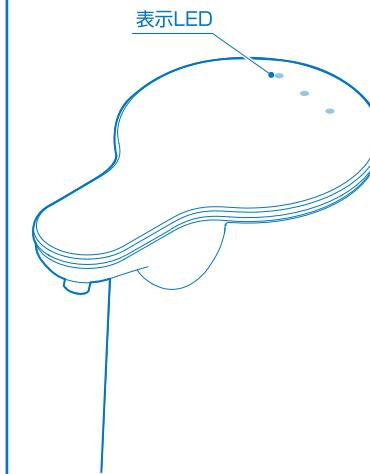


使用方法

10

表示LEDの説明

表示	説明
緑色点灯	“吐出時” 液剤を吐出するときに点灯し、電池残量に応じて点灯数が変化します。
赤色点滅	“電池切れ” 電池の残量がないことをお知らせしています。 当社指定の充電器にて充電してください。
赤/緑色交互点滅	“センサー異常” 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続け、動作しません。 原因を解消してください。(P25「故障かな?と思ったら」参照)



表示LED	吐出時の電池残量表示
たっぷり	● ● ●
まだまだ	● ● ○
そろそろ	● ○ ○
動きません	○ ☀ ○

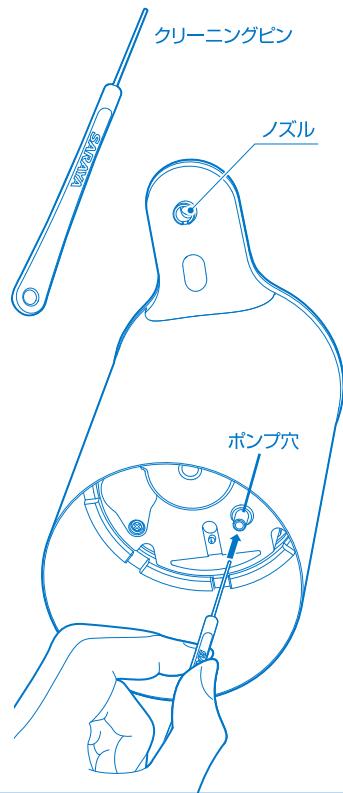
液剤が吐出しないときの対処法

液剤の特性上、使用しない状態が続くと、液剤が配管内で固着する恐れがあります。その際は、以下の手順を行ってください。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。
- ②ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ※ボトルが落下しないよう手などで支えながら外してください。
- ③製品を裏返し、付属しているクリーニングピンをポンプ穴に挿入します。(完全に止まるまで)
- ④ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。
- ⑤ノズルの下に手のひらを差し出します。
- ⇒ノズルから液剤を吐出します。

注意

- 配管内に液剤が供給されるまで数回動作させる必要があります。液剤を吐出するまで、ノズルの下に手のひらを繰り返し差し出してください。
- 付属のクリーニングピンは、取扱説明書と合わせて保管してください。
- クリーニングピンを挿入しても状態が改善しない場合は、P19~20を参照して、配管内の清掃を行ってください。



充電池のリサイクルについて



《充電池のリサイクルにご協力を》

- この製品には、充電式電池(リチウムイオン充電池)を使用しています。
 - リチウムイオン充電池にはリサイクル可能な貴重な資源が使われています。
 - ご使用済みの製品を廃棄する際は、製品が動作しなくなるまで完全に放電させた後、下記手順に従って充電池を取り出してください。
 - 取り出した廃棄充電池はコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁してから、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。
- 最寄りのリサイクル協力店について
最寄りのリサイクル協力店についての詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。
<https://www.jbrc.com>
- ※ここに書かれてある内容は予告なく変更されることがあります。

保証とアフターサービス

保証について

●裏表紙に保証書が付いています。

保証書の内容をご確認いただき必要事項をご記入のうえ、ご購入時のレシートと一緒に大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年間です。

なお、保証期間中でも保証対象外の場合がありますので、保証書をよくお読みください。

●なお、交換品についても保証期間は、当初ご購入製品のご購入日より1年となります。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

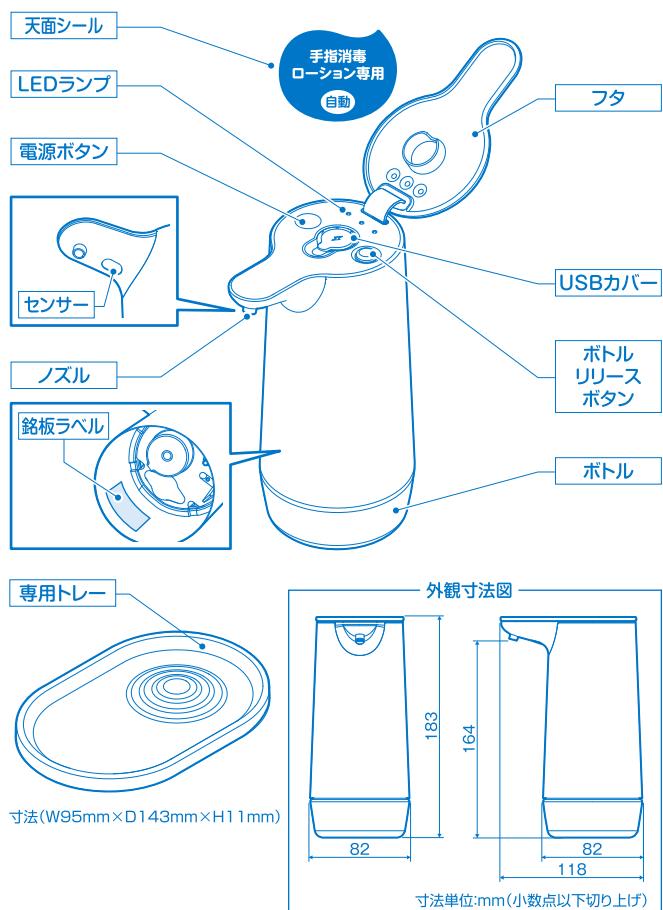
※本製品は修理ができない仕様となっております。「取扱説明書・本体注意ラベル」などの注意に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償交換いたします。

※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

充電のときは

充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電はしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく乾いた清潔な布で拭き取ってから、フタとUSBカバーを開け、接続端子にケーブルのプラグを接続してください。
- USBカバーを開ける前に、USBカバー周辺が濡れていないかご確認ください。濡れている場合は、USBカバーを開ける前に、よく乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 接続端子に水滴や異物が入っていないかご確認の上、ご使用ください。
- 濡れた手で本体や充電用機器に触れないでください。やけど、けが、感電などの原因となります。
- 台所、洗面所など、水まわりでは充電を行わないでください。
- 充電を行う際は、必ず電源を切ってから行ってください。



充電池の充電

お買い上げ時は、充電池は十分に充電されていません。
必ず充電してからご使用ください。

注意

- 当社指定のケーブル、ACアダプタを使用して充電してください。
- ケーブル、ACアダプタは奥まで確実に差し込んでください。
- 濡れた手で作業しないでください。

充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。

- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。



- ケーブルとACアダプタを接続します。
- USBカバーを開け、ケーブルを本体に接続します。
- ACアダプタをコンセントに接続します。
- 充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- 本体からケーブルを外し、USBカバーを閉じます。
- 電源を「ON」にし、フタを閉じます。

表示LED	充電状態
	充電中 緑色3個点滅
	充電完了 緑色3個点灯

注意

充電中は水や液剤がかからないように注意してください。
また、充電後はフタやUSBカバーは確実に閉めてください。
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。



- ③センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯が1回吐出します。
- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。
⇒5秒後に連続吐出を行います。

注意

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。
再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。

⑤電源を「OFF」にします。

⑥“②”～“⑤”的清掃を数回繰り返します。

⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。

⑧ボトル内、配管内の水気を切り、よく乾かします。

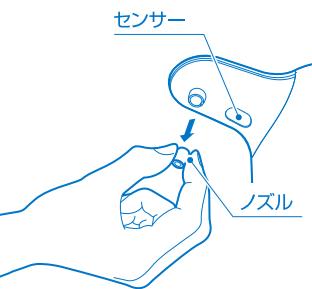
⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

⑩フタを閉め、清掃完了です。



液の吐出状態が悪いときの対処法

- フタを開け、電源を「OFF」にします。(9ページ参照)
- ボトルリリースボタンを押しながら、本体からボトルを取り外します。
- ボトルからキャップを取り外します。
- 本体からノズルを引っ張り、取り外します。
- 取り外したキャップとノズルをぬるま湯につけ、ゴミや液剤などの詰まりを取り除きます。



- キャップをよく乾かしてからボトルに取り付けます。
- ノズルをよく乾かしてから本体に取り付けます。

- ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付け、電源を「ON」にします。
- 液剤を吐出させ、液の吐出状態を確認します。

- 正常に吐出することを確認できたら、フタを閉め、完了です。

注意

- 弁、チューブ、およびノズルは小さい部品のため、紛失や取り扱い、乳幼児や小児、認知症の方の誤飲に注意してください。
- 弁、チューブ、およびノズルは、傷付けないように注意してください
- ノズルはこまめに洗浄してください。液剤が固まり、吐出状態が悪くなることがあります。



故障かな?と思ったら

お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

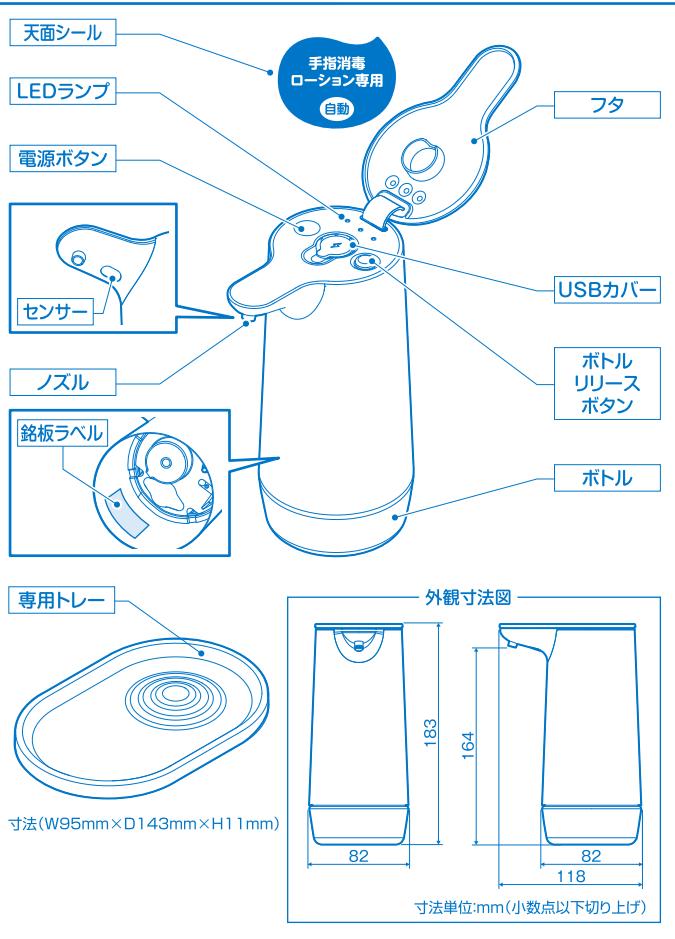
症 状	原 因	対処方法	ページ
液剤を吐出しないとき	液剤切れ	液剤を補充する	14,15
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	9
	電池切れ(表示LED:赤色点滅)	充電池を充電する	11,12
	充電中	充電を終了する (充電中は吐出しません)	11,12
	センサー異常 (表示LED:赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けているなど	●センサー部を清掃する ●設置場所・方向を変える	7,17 8
	液剤の固着	ノズル・ポンプ穴を清掃する	21,22
	液剤の蒸発	再度吐出する	16
充電できないとき	コンセントに電源が来ていない	ブレーカーを上げる	—
	ケーブルまたはACアダプタの接続が不十分	ケーブルまたはACアダプタを接続し直す。	—
液剤の吐出状態が悪いとき	ボトルキャップ・ノズルが汚れている	ボトルキャップ・ノズルの汚れを取り除く	21

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。

仕 様

項 目	内 容
名 称	アルソフト 手指消毒ローション専用 オートディスペンサー
型 式	UD-6700LO-W
外形寸法	W82 × D82 × H183 mm ※ノズル部118mm (小数点以下切り上げ)
製品質量	約330g (梱包、付属品、液剤は除く)
主な材質	本体: PP、フタ: ABS、ボトル: PE、キャップ: PP、 トレー: シリコン
電 源	リチウムイオン充電池
USB充電器 ACアダプタ	INPUT: AC100V 50/60Hz OUTPUT: DC5V 1000mA
使用環境温度	5～40°C (液剤に適切な流動性が保たれていること)
使用環境湿度	20～85% (結露なきこと)
使用液剤	アルソフト 手指消毒ローション
容 量	300mL
吐出量	約1mL/回 または 約1.5mL/回

本仕様は性能向上のため、予告なく変更されることがありますのでご了承ください。



設置場所について

注意

- 本製品を設置・ご使用の際には、小さなお子様やペットにご注意の上ご利用ください。
- 丈夫で水平な場所に設置してください。
- 製品を転倒させないようご注意ください。
転倒した状態が続くと液剤が漏れる恐れがあります。また、液剤が本体内部に入ると、故障の原因になります。
- 蛍光灯などの照射物の近く(目安として30cm以内)に設置すると誤作動の原因になります。
- 風呂場や湿気の多い場所では使用・充電はしないでください。
- 液剤がたれる恐れがありますので、必ず専用トレーを敷いてご使用ください。
- アルコールを含有しているため、床などの塗装面や衣服などについたりすると変色する場合があります。
- 火気の近くでは使用しないでください。
- 必要に応じて、オートソープディスペンサーと識別するためのシール(同梱)をお使いください。

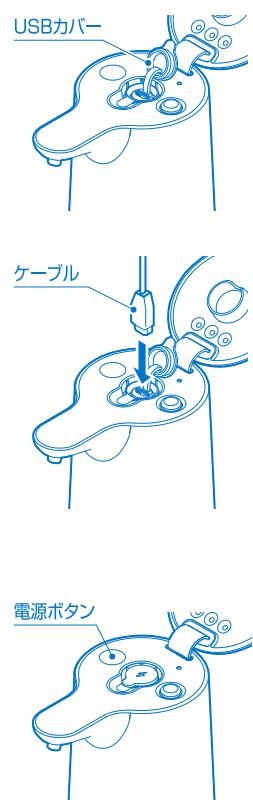


- ②ケーブルとACアダプタを接続します。
- ③USBカバーを開け、ケーブルを本体に接続します。
- ④ACアダプタをコンセントに接続します。
- ⑤充電が完了したら、ACアダプタをコンセントから抜きます。
- ⑥本体からケーブルを外し、USBカバーを閉じます。
- ⑦電源を「ON」にし、フタを閉じます。

表示LED	充電状態
	充電中
緑色3個点滅	
	充電完了
緑色3個点灯	

注意

充電中は水や液剤がかからないように注意してください。
また、充電後はフタやUSBカバーは確実に閉めてください。
充電部分に水や液剤が付着すると故障の原因になります。



専用液剤

商品名	内容量
[指定医薬部外品] アルソフト手指消毒ローション [販売名]:アルソフトW	480mL

アルソフト手指消毒ローションは、サラヤ公式通販など各通販サイトでご購入いただけます。

<https://family.saraya.com/products/alsoft/alsoft.html>



注意

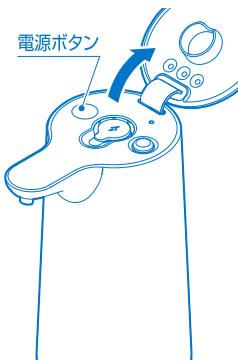
- 本製品は、「アルソフト手指消毒ローション」専用です。故障の原因となりますので、上記以外の液剤は使用しないでください。※ハンドソープは使用できません。
- 上記の専用液剤以外をご使用の場合、液性の違いにより内部部品の劣化などによる故障が引き起こされます。専用液剤以外のご使用による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 液剤は付属していません。別途お買い求めください。

2 配管内の清掃

- ①ボトルにぬるま湯（または水）を入れ、ボトルと本体の正面を合わせカチッと音がするまで押し込み取り付けます。



- ②フタを開け、電源を「ON」にします。



製品の廃棄について

充電池の取り出し方法

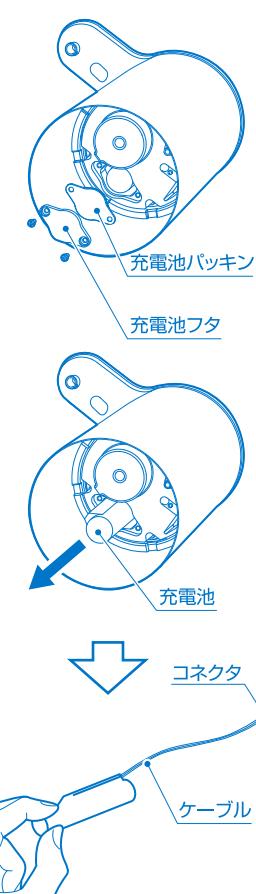
- ①フタを開け、電源を「OFF」にします。（9ページ参照）
- ②ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外します。
- ③製品を裏返し、ねじ（2ヶ所）を外して充電池フタを開けます。
- ④充電池パッキンを外し、本体を軽くゆすって充電池を引き出します。
- ⑤充電池をゆっくり引つ張って、本体から充電池のケーブルを外します。
- ⑥充電池のコネクタにテープなどを貼り付けて絶縁します。

警告

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。火災・感電・けがの原因になります。

注意

- 必ず充電池を使い切った状態で行ってください。
- 充電池は取り外すと再度装着できません。
- 充電池に電気容量が残存していると、充電池の端子部分がショートすることがあり、発火、火災等の原因になります。
- この図は、製品を廃棄するための図であり、修理用の図ではありません。自分で分解した場合、故障する原因になります。



- ③センサー前に手のひらを差し出します。
⇒ぬるま湯が1回吐出します。

- ④そのままセンサー前に手のひらを差し出した状態で待ちます。
⇒5秒後に連続吐出を行います。

注意

- 連続吐出は、最大30秒間です。
- 連続吐出は、途中で手を引くと停止します。
- 連続吐出は、電源を入れた直後、1回のみ動作可能です。
再度連続吐出を行う場合は、電源を入れ直してください。



- ⑤電源を「OFF」にします。

- ⑥②～⑤の清掃を数回繰り返します。

- ⑦ボトルリリースボタンを押しながら本体からボトルを取り外し、ボトル内のぬるま湯を捨てます。

- ⑧ボトル内、配管内の水気を切り、よく乾かします。

- ⑨ボトルを本体にカチッと音がするまで押し込み取り付けます。

- ⑩フタを閉め、清掃完了です。

故障かな?と思ったら

お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご相談いただく前に、次の点検を行ってください。

症 状	原 因	対処方法	ページ
液剤を吐出しないとき	液剤切れ	液剤を補充する	14,15
	電源が「OFF」になっている	電源を「ON」にする	9
	電池切れ(表示LED：赤色点滅)	充電池を充電する	11,12
	充電中	充電を終了する (充電中は吐出しません)	11,12
	センサー異常 (表示LED：赤/緑色交互点滅) 汚れや障害物、周囲の光などを検知し続けているなど	●センサー部を清掃する ●設置場所・方向を変える	7,17 8
	液剤の固着	ノズル・ポンプ穴を清掃する	21,22
充電できないとき	液剤の蒸発	再度吐出する	16
	コンセントに電源が来ていない	ブレーカーを上げる	—
	ケーブルまたはACアダプタの接続が不十分	ケーブルまたはACアダプタを接続し直す。	—
液剤の吐出状態が悪いとき	ボトルキャップ・ノズルが汚れている	ボトルキャップ・ノズルの汚れを取り除く	21

上記の点検を行っても直らないときは、ご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店または当社「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。